

令和元年度福島県ワーク・ライフ・バランス大賞について

(敬称略)

ワーク・ライフ・バランス大賞

総合的に最も取組が進んでいる企業

リコージャパン株式会社 販売事業本部 福島支社 (卸売・小売業、郡山市)

育児や介護と仕事を両立するための各種休暇制度等による支援や、イクボスセミナー、ファミリー参観日の開催、RPA (Robotic Process Automation) 導入などの働き方改革等の取組内容が総合的に評価された。

さらに、SDGsへの取組や全面非喫煙化などの健康経営を推進していることなど評価された。

ワーク・ライフ・バランス先進的取組大賞

総合的に取組が進んでおり、先進的かつ特徴的な取組を行っている企業

株式会社ヨシハラ (輸送用機械製造業、本宮市)

RPA (Robotic Process Automation) の導入による生産性向上や、「お互い様」の風土づくりのためのサンクスカード制度の導入などの取組が評価された。

また、会社への連絡手段にメールを使用することや、会社にいながら食材配達の受け取りを許可しているなどフレキシブルな対応も高く評価された。

ワーク・ライフ・バランス男女共同参画大賞

総合的に取組が進んでおり、男女がともに仕事と家庭の両立が図られるよう取り組んでいる企業

医療法人昨雲会 (医療業、喜多方市)

出産や介護等で一旦退職した職員の再雇用やライフスタイルに合わせた雇用形態の変更や院内託児施設の設置など、育児や介護などに男女が共同で取り組むために必要な事項や女性登用等に関連する事項に係る評点が高く評価された。

また、年次有給休暇取得率60%及び男性の育児休業取得促進に取り組んでいる。